

## 船舶事故等調査報告書

平成22年2月25日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009門第155号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年10月13日 19時00分ごろ	
発生場所	福岡県北九州市関門港若松区内 若松洞海湾口防波堤灯台から真方位229° 1.4海里付近 (概位 北緯33° 55.6′ 東経130° 49.8′)	
事故等調査の経過	平成21年10月27日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 禧勝丸 <sup>きしょう</sup> 、498トン	
船舶番号、船舶所有者等	133963、牧野海運株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船尾船底部擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、化学製品約900トンを積載し、船首約3.0m、船尾約4.0mの喫水で、関門港若松区若松航路を約6ノットの速力で北東進中、平成21年10月13日19時00分ごろ、若松航路外の浅所に乗り揚げた。 本船は、離礁して目的地に向かった。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 1、視程 約2海里以上 海象：潮汐 上げ潮の中央期、うねり なし、波高 ほとんどなし	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、関門港若松航路を北東進中、適切な針路をとらなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が関門港若松航路を北東進中、適切な針路をとらなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	